

令和8年 第2回 定例教育委員会 議事録

- 1 開催日時 令和8年2月17日（火）午後1時30分～
- 2 開催場所 豊見城市役所 5階 多目的室
- 3 出席者
[委員]
教育長 教育委員4名

[事務局]
教育部長兼教育総務課長 教育指導課長 学校教育課長 学校施設課長
生涯学習振興課長 文化課長
- 4 欠席者 0人
- 5 傍聴人 0人
- 6 教育長の報告の要旨 別添教育長業務報告
- 7 議題及び議事の概要 次のとおり
- 8 議決事項
令和7年度豊見城市一般会計補正予算(第7号)について
令和8年度豊見城市一般会計当初予算案について
臨時代理について
(令和8年度公立学校管理職人事異動発令の内申について)
- 9 教育長又は会議において必要と認める事項

◎ 会議の要旨

<p>教育長</p>	<p>これより、令和8年第2回定例教育委員会を開催します。</p> <p>それでは、日程第1の会議録署名委員の指名であります。本日の会議録署名委員に田名委員を指名いたします。よろしくお願いいたします。</p> <p>続いて、日程第2の会期日程ですが、1日としてよろしいでしょうか。</p>
	<p>(「はい」と呼ぶ者あり)</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、会期日程は1日とします。</p> <p>次に、本日の議題ですが、お手元に配付しております議事日程に沿って進めてまいります。</p> <p>続きまして、日程第3の議題に入ります。教育長の業務報告を行います。主なものを読み上げますので、その他業務については資料をご覧ください。</p> <p>1月31日、豊見城市立伊良波中学校40周年記念式典及び祝賀会に出席いたしました。</p> <p>2月9日、伊良波小学校にて、「とみぐすく産葉野菜を使った学校給食会」に参加しました。</p> <p>2月12日、豊見城市中学校英語スキットコンテストに出席しました。</p> <p>そのほかについては、資料をご確認くださいませよう、お願いいたします。</p> <p>続いて、日程第4の議案第1号 令和7年度豊見城市一般会計補正予算(第7号)についてであります。事務局、説明をお願いします。</p>
<p>教育部長兼教育総務課長</p>	<p>ありがとうございます。今回、7年度の一般会計の補正予算ということになっております。これは2月議会に提出をする予定になっている案件であります。議会は年に4回あります。まず、年度初めの6月議会があります。年度当初のですね。次に9月議会、12月議会、今度2月議会というのが年度の最後の議会になってまいります。この補正予算はおおむね予算執行した後、これが余りましたので減らします。整理をしますという調整のための最後の予算調整の補正になっております。これから各課ごとに説明していきますが、おおむね減額になっているのは、年度末に差しかかって、これだけ要らないので減らしますよと、もしくは予算が足りないのでつけますよというような調整の予算ということになっているところであります。</p>

	<p>それでは説明をしていきたいと思っておりますが、各課ごとに説明をしていきたいと思っております。まず、教育総務課のほうであります議案の3ページ、7号についての質疑ですね、教育総務課のものがあります。1から5、項目が振られております。おおむね報酬やマイクロバスの使用料、プールの使用料等、使用回数について少なかったのを減額する内容となっております。5番目の13款3項1目1事業の24節積立金につきましては、これは育英会に関するお金なんですが、今年度の返ってきた返済にかかったお金、利子、寄附金額の見込みがある程度整いましたので、年度内の予算を調整して、これだけ821万5,000円を育英会基金に積み立てるという予算内容となっております。教育総務課は以上であります。</p>
<p>教育指導課長</p>	<p>それでは、続いて教育指導課をお願いいたします。</p> <p>資料4ページ、5ページとなっております。歳入の1番から4番までに関しましては、全て歳出の実績減に伴う歳入減というふうになっております。歳出につきまして、会計年度任用職員の部分に関する1番、2番、3番、4番、6番、7番、8番、9番、10番、14番、15番、16番、18番、19番、これに関しましては実績見込みに伴う減額となっております。5番、電子黒板整備事業と13番、校務用コンピューター整備事業につきましては、入札執行残に伴う減額となっております。そして11番、公立学校情報機器整備事業につきまして、これは生徒用のタブレット端末の購入なんですが、こちらも県のプロポーザルによって購入した際に、執行残に伴う減額となっております。12番、ICT教育環境整備事業につきまして、ドリル教材保守事業委託の保守委託内容変更に伴う契約額変更による減額となっております。17番、学力向上推進事業につきましては、予算科目変更に伴う減額。最後20番、中学校英語検定試験等補助事業につきましては、実績見込みに伴う減額となっております。全て減額に関する補正となります。以上です。</p>
<p>教育部長兼教育総務課長</p>	<p>学校教育課ですが、指名委員会、別の会議があつて、ちょっと遅れて参加なので、学校施設課のほうから先に。</p>
<p>学校施設課長</p>	<p>では、続きまして学校施設課になります。資料は8ページになります。まず学校施設課のほう、歳入歳出予算それぞれ補正がありました。歳入のほうは歳出の補助金だったり、あとは基金からの繰入金だったり、直近の起債事業の減額となって、これはもちろん執行減に伴い歳入も減になっています。</p>

	<p>歳出のほう、1番目の10款1項3目教育振興費に関しましては、会計年度任用職員の報酬だったりというところで、これは、執行見込みがないということで補正減をしております。2番目の10款1項3目教育振興費、体育館・武道場天井等落下防止対策事業、3番目の学校施設LED化推進事業、4番目、市内学校空調設備更新事業、5番目の伊良波中学校長寿命化事業に関しましては、これは入札を執行して、契約を履行したことによる、額が確定したことによる補正減となっております。説明は以上となります。</p>
生涯学習振興課長	<p>生涯学習振興課、説明いたします。資料は10ページになります。主なものをご説明いたします。歳入の2番目、教育費寄附金49万9,000円の増額です。人材育成基金への寄附があったための増額、2団体よりいただいております。</p> <p>次に歳出です。8番目、児童生徒等派遣費補助事業144万3,000円の増。交付申請が想定より多く、不足が生じるための増額となっております。説明は以上です。</p>
文化課長	<p>文化課です。ご説明申し上げます。お手元の資料の12ページをご覧ください。文化課のほうは歳出の補正となっております。まず、文化班の1番と2番は、会計年度任用職員の主に報酬などの人件費の実績に伴う不用額の補正減となっております。3番目が、印刷製本費において入札による執行残が生じたための補正減となっております。</p> <p>続いて図書館班でございますけれども、1番目のほうは増額の要求を行っております。職員1名が療養休暇に伴う事務作業の負担増及び週6日の開館シフト勤務を職員2名で回すことによる時間外勤務手当の増額要求となっております。2番目につきましては、こちらでも会計年度任用職員の人件費の補正減となっております。3番目は、空調保守委託の入札の執行残による不用額の補正減でございます。4番目は、財源内訳の組替えで予算額の増減はございません。文化課の説明は以上でございます。よろしく申し上げます。</p>
学校教育課長	<p>では学校教育課の補正7号について、資料の6ページをお願いいたします。まず歳入のほうですが、歳入については歳出の各事業費の減に伴った特定財源の減となります。ですので、歳出のほうでまた説明をしたいと思っております。全体的に最終補正予算ですので、各課も説明があったと思いますが、実績見込額に基づいて補正を減する内容となっております。</p> <p>7ページも学校の庶務事務、小、中学校の会計年度任用職員の精査</p>

	<p>に伴う減額です。真ん中辺りに10款3項2目1事業12節の学力強化支援事業、受験対策講座の予算を94万7,000円減額いたします。こちらは、契約はプロポーザル方式で随意契約で契約いたしますが、その予定価格を提示された額が下回っているため、委託料を減額することとしております。</p> <p>学校給食班につきましても、事業費の精査、最終補正予算を見込んで、実績見込みに基づき予算額を補正する減額となっております。ただし、10款6項3目2事業10節の需用費の水道料金については、下水道料金の料金改定に伴って最終補正予算で増額をいたします。以上です。</p>
教育長	事務局の説明をありがとうございます。この内容について、ご質問がありましたら、委員の皆さん、挙手をお願いいたします。特になければ進めてよろしいでしょうか。
備瀬委員	すみません。
教育長	備瀬委員。
備瀬委員	4ページの配置事業のほうが軒並み減になっているんですが、一番上の部活動のほうもそうなんですが、これは人が確保できなかったのか、あるいはまたほかに理由があるのか。それをちょっとお聞きしたいと思います。
教育長	平田課長
教育指導課長	<p>支援員配置につきましては、ほとんどの事業で配置はできている状況ではあります。ただ、勤務を要さない日が生じたりとか、支援員によっては、一旦辞められて、次の方が入るまでの期間に少し空白があったりというところがあって減額が出ているところがあります。ただ、部活動指導員の部分に関しましては、10名配置予定で、任用が7名というところまでとどまっております。これに関しましては、方法はあるんですけども、会計年度任用職員として任用するというところで、もともとお仕事を持たれている方が応募があつて、もともとの仕事の週当たりの時間数が結構あつて、部活動指導に合計して38.75時間でしたかね、それを下回るというところが条件になっているので、そこでクリアできなくて、やむなく採用に至らなかったというケースがありました。こういった状況になります。</p>
教育長	ほかにございませんか。それでは、議案第1号 令和7年度豊見城市一般会計補正予算（第7号）については、提案どおり決定したいと思いますが、いかがでしょうか。

	(「異議なし」と呼ぶ者あり)
教育長	<p>ありがとうございます。それでは、提案どおり決定ということで進めます。</p> <p>続いて、日程第5の議案第2号 令和8年度豊見城市一般会計当初予算案についてであります。事務局、説明をお願いいたします。</p>
教育部長兼教育総務課長	<p>議案第2号につきましては、来年度、4月からの令和8年度の予算案ということになっているところでございます。ついで資料につきましては、前回、総合教育会議の中でおおむね説明をしておりますので、そこから最終的に変わったところ、また再度説明が必要なところを絞ってご説明申し上げたいと思っております。それでは、課ごとに説明をしていきたいと思っております。教育総務課のほうであります。前回、総合教育会議で説明した内容と同じ形になっているところでございます。2点、メンタルサポートを新規に始めていくということと、フッ化物洗口は継続していくということでございます。以上であります。</p>
教育指導課長	<p>続いて、教育指導課のほう、資料15ページから18ページの内容となっております。総合教育会議の段階の説明から変更があった箇所につきましては、17ページの(5)の⑥スクールソーシャルワーカー配置事業についてですけれども、最終内示額1,644万7,000円がついております。こちら、当初各学校ごとということでした要求してはいたんですが、3名配置ということでしたが、1名増員が認められまして4名で学校区ごとに配置が可能となったため、増額となっております。以上です。</p>
学校教育課長	<p>次に、学校教育課の令和8年度当初予算について、前回の説明と変わったところ、主な点を説明いたします。19ページをお願いいたします。(3)の学校給食の充実の④学校給食センター調理等委託業務(債務負担行為)というのがあります。こちらは、予算上、複数年契約をするために予算では債務負担行為という予算を設定いたします。一次内示では契約期間を5年とするのか、3年とするのか調整をした結果、今回新たに債務負担行為で、3年間の学校給食センターの調理等委託業務を令和8年度の当初予算に債務負担行為を設定します。ただし、令和9年4月1日からの新たな契約となります。その事前の契約をするために、令和8年度に予算化を設定する内容となっております。</p> <p>そして⑤の学校給食運営事業の中の小中学校給食費無償化です。こ</p>

	<p>こちらは内容は変わりませんが、再度報告をしたいと思います。4億6,182万8,000円と、4つの黒ポツの財源を活用して、令和8年度は小中学校の学校給食の完全無償化を実施いたします。学校教育課からは以上です。</p>
学校施設課長	<p>学校施設課になります。資料は21ページのほうになります。総合教育会議でご説明した内容で、ちょっと変わりがあったのが、④の伊良波中学校長寿命化事業となっております。総合教育会議のときには保留中ということで説明させていただきましたが、今回最終内示のほうで6,900万円の実施設計の委託業務費用として認められましたので、令和8年度は伊良波中学校の実施設計業務を進めてまいりたいと思っています。説明は以上です。</p>
生涯学習振興課長	<p>生涯学習振興課になります。22ページになります。主なものをご説明いたします。2つ目の放課後子ども教室推進事業につきまして、56万円の増額です。こちらは沖縄県の実施要綱においてコーディネーターの謝礼金の単価が1,200円から1,500に増となったために増額となっております。</p> <p>市青少年国際交流事業につきまして、58万9,000円の増額です。令和8年度より短期留学を一部日程に取り入れ、語学学習にも一層力を入れるとともに、地域振興に寄与し得る人材育成を図ります。</p> <p>23ページをお願いします。地域学校協働活動推進事業。こちらは、学校へボランティアを派遣する事業で、地域コーディネーター5名いますが、こちらも謝礼金が見直されたことに伴い、増額となっております。</p> <p>家庭教育支援事業。こちらは令和7年度より保護者同士が交流や情報交換ができる場の提供について取り組んでおり、令和8年度は、より気軽に参加できる手法を検討いたします。</p> <p>公民館費の事務管理経費につきまして、生涯学習の拠点として市民が安全・安心に利用できるよう、緊急性の高い箇所より修繕を行い、環境整備に取り組んでおります。</p> <p>3の保健体育総務費で、24ページをお願いいたします。豊見城総合公園体育施設機能強化事業、こちらは新規事業になりまして、トイレの修繕ですね、和式から様式へ改修工事を行い、利用者の利便性向上を図ります。説明は以上です。</p>
文化課長	<p>続きまして、文化課の説明を申し上げます。お手元の資料の25ページ、26ページをご覧ください。せんだっての総合教育会議から追加等</p>

	<p>の報告はございません。生涯学習社会の確立ということで、市立中央図書館の事務管理経費、それから電子図書館整備事業の経費となっております。</p> <p>続きまして、地域文化の振興ということで埋蔵文化財に関する費用、それからデジタル博物館事業（一括交付金事業）の費用ですね。それから市史の編集事業の費用の予算となっております。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。</p>
教育長	事務局の説明がございましたが、この内容についてご質問がありましたら、委員の皆さん、挙手をお願いします。
宮城伸子委員	はい。
教育長	伸子委員。
宮城伸子委員	質問ではありませんが、認められていなかった伊良波中に関する予算であったり、あるいは中学校が1増というものなどが認められているということをお聞きして、大変うれしく思っております。以上です。
教育長	ありがとうございます。ほかにございませんか。
田名委員	いいですか。
教育長	田名委員。
田名委員	24ページの生涯学習課の赤嶺さんはちょっと触れていなかったんですが、サッカーキャンプの受入れ事業で、これは1,400万円ですよ。これは芝の手入れの管理でそれだけかかるということですか。
生涯学習振興課長	そうです。年間でこれぐらいかかります。
田名委員	年間でそれだけかかるんですね。結構かかるんですね。
教育長	ほかにございませんか。
備瀬委員	すみません、じゃあせっかくです。
教育長	備瀬委員。
備瀬委員	15ページです。英語検定ですけれども、受験をした生徒数について、分かりましたら教えてほしいのと、これからすると当然中学1年生も含まれると思いますけれども、そうでしょうかという質問です。そして、18ページに文化部のほうが新規で予算がありますけれども、それと関連して生涯学習振興課のほうに24ページ、これはスポーツ活動においてのものですけれども、これの整合性からすると、文化関係のどこかには含まれないのかどうかというところで質問したいと思います。
教育長	では、まず15ページの中学校英語検定試験等補助事業について、受

	検率等を平田課長、お願いします。
教育指導課長	受検者数ですね。現在、私のほうでちょっと把握していないので、この会議が終わりましたら担当に確認して、現状何名の申請があるかというところをご報告したいと思います。こちらに関しましては、中学生、学年問わず級の高いほうの申請になるんですが、1回分を全額補助という内容となっております。
教育長	次に18ページの部活動指導員配置事業、文化課、文化部と……。
備瀬委員	新規になってはいますが、これと連動して生涯学習振興課のほうにも文化関係のほうは、保健体育のほうには入らないと思いますけれども、どこかでそういったものも新規として出てくるのかなと思ったのですが、いかがでしょうか。文化関係の派遣は。
文化課長	児童生徒等派遣費補助事業、こちらはスポーツと文化、両方補助対象となっております。
備瀬委員	文化も含まれるわけですね。
文化課長	そうです。
備瀬委員	こちらには、スポーツ活動と書いてあるものだから、文化のほうも含まれるということで理解していいですか。
文化課長	はい、お願いします。
備瀬委員	分かりました。
教育長	ほかにございませんか。それでは、議案第2号……。
備瀬委員	すみません。
教育長	備瀬委員。
備瀬委員	時間がまだありそうだから。14ページですけども、精神疾患による休職はありますけれども、特に20代、30代が何か私の頃に比べて増えているのかなという、そういう実感がありますけれども、その辺の休職の理由というのを把握しておりましたら、教えてほしいのですが。
教育総務課長	班長のほうから説明させます。
教育長	班長。
総務班長	14ページの精神疾患で休職の教職員の内訳なんですけど、内容はそれぞれどこに偏っているというのはないんですけども、職場での人間関係であったりとか、そういったのが顕著に見られます。それ以外はちょっと話が上がってこないんで、そこは分からないのですが、教育総務課によく上がっている事案としては、職場での人間関係だったりします。

備瀬委員	いいですか。例えば保護者とのトラブルとか、そういったこともまた多くあるのかなと、最近の若い人などはそれに対応できずに休職をしたりもするのかなと思ったりもしたんですが、特にはなくて、職場での人間関係が主な理由ということで。
総務班長	そうですね、教育総務課のほうに相談があるときには、主にそういった内容の休職原因があるのですが、保護者とのトラブルとか、そういったものは学校長からは上がってこないで、そこは休職の理由には入っていないのかなと思っています。ただ、児童生徒の対応に困る職員もお休みにつながっている場合もあるので、児童生徒の対応に困る職員が職場内でうまくいかなかった方々が、精神的にお休みしているパターンが多く見られます。
備瀬委員	私のほうには、保護者との対応が厳しいんだよなというふうな、そういうことも聞こえてくるものですから、ちょっと聞いてみたんですが。分かりました、ありがとうございます。
教育長	部長。
教育部長兼教育総務課長	今、説明したとおりなんですけど、多分間接的にはあるかもしれませんが。というのは、先生が自分で抱えてしまって、組織内で共有ができなかったり、うまく組織の対応的なところが相談をしたり、そういった報告をしたりというところのそごがあったりということもあって、そういうのが積み重なってということも、そこは多分直接的な原因としては上がってこないのですが、そこは多分人間関係だとか、職場環境の中で少し整理がされてくるのかなと思っています。そういったことの含みにおいて多分起こっていることではないかなという感覚を、いろいろ報告を受ける中では感じているところです。
備瀬委員	若い先生方、もう少し頑張ってもらいたいと思いますが、年代別を見て少しびっくりしました。分かりました、ありがとうございます。
教育長	ありがとうございます。ほかにございませんか。
宮城美智子委員	すみません。
教育長	美智子委員。
宮城美智子委員	そこに関連してではないのですが、家庭教育支援事業の中で、保護者同士、交流・情報交換という活動をされていて、また令和8年度では、より参加しやすいようにしていくというところがありますので、そこで保護者がまた情報共有なり何なりして、いろいろ勉強されとか、そういうことがあれば、また先生たちとの関係性とか、そういうところにもいろいろつながってくるのかな、良好になるということ

	つながってくるのかなと思っていて、なので、つながりがもっとできていったらいいなと思います。以上です。
教育長	ありがとうございます。ほかにございませんか。
	(「ありません」と呼ぶ者あり)
教育長	それでは、議案第2号 令和8年度豊見城市一般会計当初予算案については、提案どおり決定したいと思います。いかがでしょうか。
	(「異議なし」と呼ぶ者あり)
教育長	それでは、提案どおり決定ということで進めます。 続いて、日程第6の承認第1号 臨時代理(令和8年度公立学校管理職人事異動発令の内申について)の審議の前に、この承認は内示前の手続のため、非公開とさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
	(「はい」と呼ぶ者あり)
教育長	日程第6については、提案どおり非公開ということで進めます。傍聴者の方々につきましては、一時退出をお願いいたします。この承認の審議が終わりましたらお呼びいたしますので、ご協力をお願いいたします。なお、事務局においても教育総務課以外は退席をお願いしてよろしいでしょうか。
	(「異議なし」と呼ぶ者あり)
	(非公開案件 反訳なし)
教育長	では皆さんおそろいですので、日程については以上となりますが、それではその他、連絡事項の説明を……。
教育指導課長	すみません回答の部分。
教育長	英検の。よろしくお願ひします。
教育指導課長	すみません、補足と回答の部分ですけれども、この英検補助につきまして、補助の条件が中学生について3年生に関しては5級以上の1回に関しての全額補助、1、2年生に関しましては、3級以上の受検に関しての1回の全額補助というふうになっています。あと、受検者数についてですけれども、各中学校で受検する準会場受検と、それ以外の場所で受ける受検、これは申請したものでしか把握していないところではあるのですけれども、それらを全て合わせて、現在のところ904人の受検者数となっています。そのうち、補助申請が434人というふうになっております。年間2回の検定があるので、両方受けているよという方もいますので、受検者数にはこの2回がカウントされるんですが、補助申請自体は1回しかできないのでということで、補助申

	請者数が少し減っている状況になっています。以上であります。
教育部長兼教育 総務課長	すみません、補足です。これは英検と言っていますけれども、TOEICだとかTOEFLだとか、そういった英語系のものについては広く認める方向になっていますので、英検だけではない。
備瀬委員	今年度も？
教育部長兼教育 総務課長	はい、始まったときからそうです。また、要望とかがある漢検とか数検のところまでは広げられていませんが、英語関係の検定については、英検に限らず補助の対象としているところですよ。以上です。
教育長	ありがとうございます。日程については以上となります。 それでは、その他、連絡事項の説明を事務局からお願いします。
	(その他案件 反訳なし)
教育長	ありがとうございます。委員の皆さん、全般を通して気になること、また聞いてみたいことがございましたら何かありませんか。 それではないようですので、次回の定例教育委員会の日程について、事務局、説明をお願いいたします。
教育部長兼教育 総務課長	次回の定例教育委員会につきましては、その日程資料の下にありますように、令和8年3月23日月曜日、午後1時半からとしたいと思っております。よろしくをお願いいたします。
教育長	ありがとうございます。 以上をもちまして第2回定例教育委員会の全日程を終了いたします。

(署名欄)

教育長

赤嶺美奈子

教育委員

田名哲也